

何もしなかつたら

前には進まない

月一回でも 大助かり

ボランティア 村山 真紀子

「さわやか」を利用されている透析患者の皆さん、お体の調子はいかがですか。ボランティアの皆さん、いつも通院のお手伝いありがとうございます。

私は「さわやか」の八幡事業所でパートをしている村山と申します。皆さんとは電話でお話をすることがあると思います。私自身、透析患者であり、また、ボランティアの方も月に数回ですが、させていただきます。

皆さん「気軽にボランティアに参加させてもらっています」と言われますが、実際に車に患者さんを乗せて走るといことは、地道な活動ですが、とても大変だと実感しています。やはり交通事故が一番心配で、いつもより余計に安全運転を心掛けて運転していますが、患者さんの命を預かっているんだと思うと、正直恐いです。

でも、そればかりを心配して何もしなかつたら、前には進まないのです。患者の立場から申しますと、この送迎サービスは、非常に助かると思います。私がタクシーで済ませ八幡総合病院に通院して三回透析に通つとすると、若戸大橋代を含めて片道二千八百円、往復で五千二百円、一ヵ月13回透析したと計算して六万七千六百円になります。実際、タ

クシー代をこの位払っている患者さんは少なくないと思います。これが毎月毎月続くのですから、たまったものではありません。だからボランティアさんが、たとえ月一回だけの活動でも、とても大助かりなのです。

透析だけでも苦痛が大きいのに、その上、通院も大変です。たくさんボランティアさんが少しずつ手を貸してくださって、患者さんの負担が軽くなることを願っています。ボランティアの皆さん！

これからも安全運転で、無理せず患者さんのお手伝いをして下さいね。本当に、優しさと貴重な時間とお車を提供して下さいありがとうございます。

ボランティア紹介

(アンケートより)

※吉 田 典子 さん
小倉北区篠崎

◎応募の動機

時間があった事と何かお手伝い出来るならば、デス。今は仕事上で休ませてもらうんですが、曜日を変更してもらおうかと思っています。

◎「さわやか」に一言

※富 永 均 さん
小倉南区沼本町

◎応募の動機

亡くなった母が透析のため通院していました。バスでの通院が辛いと思いました。私もありません。家族全員ともありませんが、家族全員が仕事を持っており、土曜日から日曜日まで送迎出来ず苦しい思い出になってしまいました。

亡くなった半年後に、新聞とテレビで知り応募しました。◎「さわやか」に一言
私のように、平日勤めていると、なかなかお役に立てません。(時間の融通が出来ればいいのですが) 平日比較的時間の融通がきくと思われる停年された方、主婦の方(子育ての一段落ついた人) 学生の方に広く知ってもらいたいです。インターネットを使った広報などは如何でしょうか。

◎趣味・特技
ドライブが趣味なのに時間がなくて。

※野 上 教子 さん
戸畑区菅原町

◎応募の動機

「新聞を見て」
以前から社会福祉協議会のボランティアに参加して

したが勉強会ばかり多くて実践の場が少なく、実践するところの意味があるのにと不思議に思っていたので、即実践出来るような仕事に出会えてうれしい。

◎「さわやか」に一言
私は今一時十五分に患者さんの御自宅へ行って病院に一時半頃着いています。どうせ一時半に病院に行くのだからそのまま患者さんを御自宅までつれて帰ったらいと思うのですが。

◎ボランティア活動とは
初めは特別の事のように思っていました。今は何も考えていません。自分の生活のサイクルの中に組み込まれてしまっているのです。仕事の一部のような感じ。患者さんの体調が悪いと、どうにもしてあげられないので悲しいです。

※野 崎 昌子 さん
八幡西区日吉台

◎応募の動機

自分自身が腰痛で一年間病んで元気になれたら、少しでも人の役にたちたいなあ。そして永く続けられたらなあと考えたからです。

◎「さわやか」に一言
私は月に一回の送りだけで

すが、私は元気つけるより、元気をいただいているような気がします。ズーと、ズーと私の送る方と月に一回の出会いを大切にしたいです。

◎趣味・特技

◎ボランティア活動とは
私は子供たちに伝えたいです。色々な人達のいることを生活の中で少しでもボランティアの出来る、そして続けられる子供たちに、いつか子供も主人も巻き込むぞー。

第6回

ボランティア研修会

7月18日(土) 10時~12時
東部障害者福祉会館 集会室
(NHK北九州放送となり)